

三好不動産が宿泊参入

エアビーと提携 まず博多にホテル

【福岡】三好不動産（福岡市）と傘下のミヨシシアセツトマネジメント（同）は米エアビーアンドビーと包括業務提携を結び、宿泊事業に参入すると発

見込む。内装などにエアビー社の意見を参考にするほか、同社のサイトを通じて宿泊の予約ができるようにする。福岡市を中心に年内に50室を開き、20年末までに500室を稼働させる。当初は旅館業法に基づき、ホテルや簡易宿所などの事業化を進めるが、法整備の状況などを踏まえて民泊物件の運営も検討する。

「（福岡市では）空室率が20%程といわれており、空き家対策や地域活性化の観点から取り組みを進める」（エアビー日本法人の長田英知執行役員）

当初は旅館業法に基づき、ホテルや簡易宿所などの事業化を進めるが、法整備の状況などを踏まえて民泊物件の運営も検討する。

「（福岡市では）空室率が20%程といわれており、空き家対策や地域活性化の観点から取り組みを進める」（エアビー日本法人の長田英知執行役員）

当初は旅館業法に基づき、ホテルや簡易宿所などの事業化を進めるが、法整備の状況などを踏まえて民泊物件の運営も検討する。